

事業の名称	アグリツーリズモ八幡平:岩手山が育む豊かな恵みとランドスケープを楽しむ
団体名称	岩手山サービスエリア周辺観光振興協議会
プランの骨子	<p>・岩手山山麓に広がる焼走り熔岩流、豊富な温泉資源、環境省名水100選金沢清水に抱かれる岩手山北側山麓エリアには、岩手山SAを中心に食や農に関わる観光コンテンツが密集している。西根ICと松尾八幡平ICに挟まれ両方のインターから降りて旅の途中で立ち寄る観光地としてのポテンシャルが高い</p> <p>・具体的には、以下のような施設が立地している</p> <p>【サラダファーム】 「食と癒しの空間」をコンセプトに動物との触れ合い、四季の植物が楽しめるガーデンパーク、いちご狩りなどの体験で年間10万～15万人を集客する</p> <p>【ジオファーム八幡平／旭日之湯】 馬糞堆肥と首都圏でも人気が高まる質の高いマッシュルームを温泉廃熱を利用して製造し、引退した競走馬を引き取って触れ合いもできる。温泉源である旭の湯では地元で評判の効能高い温泉が楽しめる他、地場食材を活用した食事も頂ける</p> <p>【有限会社清水川養鱒場】 名水金沢清水を利用してブランド鱒「八幡平サーモン」を育成し、釣り堀「ユーランド清水川」や(同じ経営者が運営し、八幡平サーモンが味わえる焼肉FABIOもある。)</p> <p>【ルーデンス農場】 自然養鶏で美味しい卵を生産しながら、敷地内でオーガニックや自然農法に関するワークショップ、8月には北東北最大級のキャンプイベントも実施する農場</p> <p>【岩手山焼走り国際交流村】 熔岩流に隣接し、温泉とキャンプを楽しめる。道の駅や産直で地場の野菜や肉を買い込んでのバーベキューなど楽しめる。不定期に馬と触れ合うイベントなども実施。</p> <p>【道の駅にしね】 年間20万人が訪れる八幡平市周辺で最大規模の道の駅で、新鮮な地場の野菜や果物、八幡平名産の杜仲茶パークや八幡平牛や名産のほうれん草をふんだんに使った食事が楽しめる。また付近には八幡平の酒蔵「わしの尾」をはじめ北東北の銘酒を扱う澤口酒店も立地</p> <p>【岩手山サービスエリア】 本事業のエリアの中心に位置し、ウェルカムゲートおよび、バス亭の設置を計画している。将来的には本地区のもう一つのゲートウェイとなり、バス利用者やちょっとした休憩時に立ち寄れる入口となり、本事業における高速道路利用促進に大きな役割を果たす。運営事業者は上り線が岩手山北自動車(株)と下り線は(株)ナックスが運営している。現在すでに地元野菜なども取り扱っているが、本事業ではさらに地産地消の取り組みを進める。</p> <p>【宿泊】 国際交流村は宿泊ができる他、最寄りの宿泊施設はいこいの村岩手があり、少し足を延ばせば八幡平温泉郷にリゾートホテルやペンションが多数立地。県外からも人気の松川温泉も立ち寄り圏内。八幡平温泉郷には八幡平リゾートスキー場や下倉スキー場も隣接する。</p> <p>・複数施設にまたがるコンテンツを食のテーマパークとして一つの訴求力やコンセプトにまとめて(テーマの深堀)、そのコンセプトに即した食体験などを整備する</p> <p>・これまでバラバラにPRしていた地域の観光施設の周遊の仕方、楽しみ方、高速道路や岩手山SAのウェルカムゲートを利用した便利なアクセスの仕方等を検討し、共通のポスターやウェブでの情報発信を行う。</p> <p>・盛岡からのバスツアーのモニターツアー等を実施して、ツアーの定常化、国内外の旅行会社に高速道路を利用したバスツアー利用の促進も促す</p> <p>・農場キャンプやジムニー祭りなど集客力のあるイベントの誘致を行い、イベント参加者に会場以外の周辺施設への立ち寄りを誘導する</p> <p>・岩手山SAに計画しているバス亭設置を着実に進め、併せて観光施設間の移動をスムーズにするebike やグリーンスローモビリティの実証実験を行うなど二次交通面を整備してマイカー利用者以外の高齢者や外国人にも訪れやすい環境を整備する”</p>

事業活動地域

